

九州旅客鉄道株式会社  
第11回・第12回・第13回無担保社債（グリーンボンド）  
レポーティング  
(2025年3月末時点)

---

2025年12月16日

九州旅客鉄道株式会社

# 九州旅客鉄道第11回・第12回・第13回無担保社債（グリーンボンド） レポート（2025年3月末時点）



	適格事業の概要	資金充当状況（単位：億円）			インパクト
		充当額※	合計	充当予定期間	
クリーン輸送	<p><b>〈新幹線車両新製（西九州新幹線）〉</b>   <p>2022年9月23日に開業した西九州新幹線に導入されたN700S「かもめ」は、N700S 16両編成をベースとして、走行抵抗の低減や、主回路にSiC素子を採用することにより、N700Aと比較して、消費電力量を約6%削減しています。また、パンタグラフやブレーキライニングなど摩耗部品を長寿命化し、検修作業の省力化や、廃棄品の削減を図っています。他にも、大容量リチウムイオンバッテリによる“バッテリ自走システム”や地震時に緊急制動を行う地震ブレーキの採用により、災害時の安全性も向上しています。</p> </p>	既充当：182 未充当： 0	<b>182</b>	-	新規導入車両数： <b>24両</b> 電力消費量： <b>約6%削減</b> ※N700Aとの比較
グリーンビルディング	<p><b>〈長崎駅周辺開発〉</b>   <p>「JR長崎駅ビル」は、断熱性向上と緑化推進による建物熱負荷の低減や高効率設備導入による環境負荷の軽減、AIを活用したエネルギー最適制御技術の導入に取り組むだけではなく、お客様の快適性向上や、景観への配慮などを行っております。</p> </p>	既充当：17 未充当： 0	<b>17</b>	-	<b>CASBEE-建築（新築）Aランク</b> を取得
	<p><b>〈JR鹿児島中央ビル〉</b>   <p>2023年4月に開業した「JR鹿児島中央ビル」は、「陸の玄関口に相応しい都市機能の整備とともにぎわいの創出」をビジョンに掲げ、商業、オフィス、駐車場からなる複合施設です。高効率設備導入や自然エネルギーの利用による環境負荷の軽減に取り組むだけなく、お客様の利便性向上や、周辺環境への配慮を行い、CASBEEを取得しました。</p> </p>	既充当：51 未充当： 0	<b>51</b>	-	<b>CASBEE-建築（新築）Aランク</b> を取得
	<b>合計</b>	既充当：250 未充当： 0	<b>250</b>		

※2025年3月末における充当額（リファイナンス額を含む）。

# 九州旅客鉄道第11回第12回第13回無担保社債（グリーンボンド）

## 発行概要



### 発行概要

社債の名称	九州旅客鉄道株式会社 第11回無担保社債 (グリーンボンド)	九州旅客鉄道株式会社 第12回無担保社債 (グリーンボンド)	九州旅客鉄道株式会社 第13回無担保社債 (グリーンボンド)
条件決定日	2022年11月18日		
発行年限	3年	5年	10年
発行総額	50億円	100億円	100億円
資金使途	新幹線車両新製（西九州新幹線）、長崎駅周辺開発、JR鹿児島中央ビルに充当		
発行利率	0.220%	0.335%	0.649%
外部評価機関	Sustainalytics、R&I		
主幹事証券	野村證券、大和証券、みずほ証券		